

酒田市広報「私の街さかた」
平成28年1月1日号別冊

物 U さ 語 タ ー か 話 ン た

2016冬
—旅立ち—

第2弾だのん



あなたの夢、

酒田でかなえませんか。

あなたが抱く「夢」。

そのステージは、どこですか。



都会の洗練されたイメージや、

充実した社会基盤に

惹かれるかもしれませんが、

酒田にも、全国に誇る技術を有する企業があり、

さまざまな分野で活躍している人がいます。

夢のステージはひとつじゃない。

酒田でも（だから）できること、あります。

酒田市は、あなたの「地元でがんばる」を応援します。

酒田でかなえる、 宇宙への夢

Syunichi Mizukoshi

水越俊一さん

酒田エス・エー・エス株式会社
プロデューサー
プロジェクトマネージャー



「酒田でもできること」といえば、どんなことをイメージしますか。

かつて全国の子どもたちを熱狂させたカードバトルゲーム「甲虫王者ムシキング」。その開発の一端を担ったのは、本市の企業、酒田エス・エー・エス株式会社（以下「酒田SAS」）です。首都圏の企業へ就職し、Uターンした経験を持つ、同社の水越俊一さんにお話を伺いました。

夢は「宇宙」。

—首都圏の企業に就職したいきさつを教えてください。

水越さん（以下敬称略）／私の夢は宇宙開発事業に関わること。その夢をかなえるため、情報処理系の学校に進学し、大手IT企業にシステムエンジニアとして就職しました。

—なぜ首都圏のIT企業に就職したのですか。夢との関連は。



水越／宇宙開発事業を取り扱う部門があつたので。なぜ首都圏かといえば、高校時代から、都に出てチャレンジしたいと思つていたからです。私は長男ですが、家族が私の夢を理解し「退職後に帰つてくればいい」と言つて送り出してくれました。

―進学や就職で酒田を出ることについてどう考えますか

水越／最近の酒田はいい意味で都会化し、高校生の地元志向が高くなつていと感じます。もちろんそれは喜ばしいことです

が、いったん酒田を出るのも決して悪いことではないと思います。酒田以外の学校で学ぶ知識や、都会の企業で得たつながりは、大きな財産になると思います。

酒田でもできること

―Uターンのきつかけは。

水越／私が23歳の時に、父が他界しましたが、何も成し遂げずに帰るわけにはいきませんでした。6年間会社で実績を残した後、29歳の時に帰つてきました。

―酒田SASについて教えてください。

水越／エンターテインメントに関わるハード・ソフトウェアの開発を行っています。ゲームのソフトウェアから、ハード面の開発まで行います。IT系ですが、ものづくりの会社ですね。

―首都圏と酒田、仕事上の違いはありますか。

水越／顧客との距離はデメリットですが、密接なコミュニケーションと、期待を上回る品質で



応えることで、それを克服しています。首都圏でなくても、いいものは作れるんです。

―酒田にもそういう企業があることを知らない人も多いのでは。

水越／その通りです。中には世界に誇れる技術を持つ企業もあるのに、地元の人はそれを知らない。PRしていくべきだと思います。特に子どもたちにはもつと知ってもらいたい。高校生の向けの講演など、私も意識してPRに努めています。

―「酒田でもできること」について、思いを聞かせてください。

水越／「酒田にいるから関われない」という仕事はないと考え

ています。私たちが開発に関わっている水中無人探査機のロボットアーム制御プログラムは、宇宙船の船外作業に不可欠な技術。私の胸には今も変わらず、宇宙への夢が燃えています。どこにいても、夢には関わっていくことができる。夢のステーションは決して一つじゃないですよ。◆ 無料アプリでインタビューのオフショットが見られます。詳しくは本紙8ページをご覧ください。

酒田の

ものづくりパワー



市広報「私の街さかた」では、平成23年5月2日号〜現在、市内の優れた技術を持つ企業にスポットを当てた連載企画「ものづくり探訪」おしごと拜見」を連載しています。バックナンバーは市ホームページおよび酒田市企業立地ガイド http://www.city.sakata.lg.jp/kiygo/info_location_company.html で閲覧できます。



アンダーバー コワーキングスペース UNDERBARを、 みんなの代わりに体験してみた。



室内でひとときわ目を引くウェーブ型の机。快適に仕事ができるよう、パソコンや、Wi-Fiなども整備され、起業やビジネス関係の書籍も充実しています。自分の道具を持ち込んでOK。



カウンターでコンシェルジュ(案内人)の熊澤さん(左)と荒木さん(右)が笑顔で迎えてくれました。荒木さんもUターン経験者とのこと!

東北公益文科大学酒田キャンパス 酒田市 公益研修センター内にオープンした「コワーキングスペース UNDERBAR」。

同スペースは何をするための場所なのか、聞き慣れない言葉でイメージが湧かないというあなたのために、UNDERBARを訪ねてみました。



公益研修センターの2階にあるUNDERBAR。酒田の六角灯台をモチーフにしたロゴが目印です。



利用者は思い思いに仕事をしています。時には大学の公開講義が行われることも。この日は学生の皆さんが熱心に調べ物をしていました。



イベントの開催もできます。つい先日も「市長と語ろう! 若者交流会」が開催され、約20人の若者が丸山市長と酒田の観光について議論しました。



ふと振り向くと、優しい笑顔でこちらを見つめる人が。笑顔の主、UNDERBAR支配人同 大学公益学部の平尾清教授に、同スペースについて伺いました。



▲平尾清教授

コワーキングスペースは「共に集まって仕事をする場」。新しいつながりを、気取らず、気軽に築くことができる場所です。移住した人やUターンした人のコミュニティづくりにも適しています。

一般の利用者はもちろん、大学生も利用する当スペース。普段は接点のない両者のつながりが、新たなアイデアを生み、商品化された実例もあります。ただ漫然と集うのではなく、他者へのサポートや刺激を通じてつながりを生むのが、コワーキングスペースなのです。

UNDERBARのコンセプトは「人と会う」「新しい考えに触れる」「新しいことにチャレンジする」の3つ。ここは何かチャレンジする場所。私の役割は、利用者に教えることではなく、アイデアを整理し、背中を押すことです。

来たれ、チャレンジャー。UNDERBARの扉は、あなたのために開かれています。

酒田でがんばる あなたをサポート

まずは相談！ —移住相談窓口—

本市では、移住者のニーズに合わせた支援を行っています。住まい探しはもちろん、UIJターンコーディネーターが市内企業との橋渡し(求人開拓や会社見学など)を行います。酒田での暮らし方やネットワーク、移住後の困りごとなど、何でも相談してください。

【実際の移住事例】

◎60代の夫婦が定年退職を機にUターン希望。物件の紹介などでサポートし、移住成立。その後もサポートを継続

◎30代女性が本市にJターン希望。住居に関する情報提供でサポート。移住後も交流会などに積極的に参加



▲UIJターンコーディネーター 高橋克彦さん(左)と、移住相談員 加藤幸さん(右)

☎移住総合相談窓口 ☎0234-26-5768、市商工港湾課雇用対策係 (UIJターンコーディネーター) ☎0234-26-5757

酒田でつながろう

—移住者の交流—

移住者の交流、仲間作りのため、平成27年10月12日に移住者交流芋煮会を開催しました。移住した方、移住を考えている方、地元の方が集まり、大いに盛り上がりました。

現在、次回開催に向け準備中。今後も移住者の交流、ネットワークづくりを応援します。



▲みんなで作るいも煮は最高！

移住関係補助金、支援制度など

空き家改修費補助金 / 移住希望者などが空き家を賃貸して改修する際に助成金を交付。補助率2分の1、上限50万円

移住定住者住宅取得費補助金 / 庄内地域外からの転入者で本市の中心市街地に自ら居住するため住宅を新築または購入し、転入した方に対して助成金を交付(中学校修了前の子などを養育する方の場合、中心市街地以外へ移住する場合でも助成)。補助率10分の1、上限100万円

UIJターン定着激励金 / 県外から本市に転入したUIJターン者が、指定区域内に正規雇用され、雇用開始から3か月以内に同激励金の申請をした場合、最大20万円を給付

◆申請期間は全て3月31日まで。

●UIJターン人材バンク

／カンタン登録／

酒田市UIJ

検索

求人情報のメール配信、求職者情報のWEB公開を通じて、UIJターン就職を支援します。

体験してみよう、酒田の暮らし

アベバ ウィンター

ショートホームステイプログラム「ABEBA WINTER」参加者募集



【①冬の庄内体験ツアー —絶品「寒鱈」を味わう旅—】期間/1月15日(金)~31日(日)

【②冬の庄内体験ツアー —雪国の極寒日常生活を体感する旅—】期間/2月1日(月)~28日(日)

【①②共通】滞在場所/ゲストハウス「ショウナイベース」(若竹町二丁目) ▶定員/各日2組 ▶内容/雪かき体験、空き家ツアーなど(要相談) ▶費用/無料(本市までの交通費、食事代、施設利用料、体験料は各自負担) ▶申し込み/株式会社ainak、五十嵐 Eメールainak.life@gmail.com

◆申込書は同社ホームページ<http://www.ainak-net.com/short-stay-program/>からダウンロードできます。

◆詳しくはホームページを参照するか、同社へEメールで問い合わせてください。



ロケ地/庄内空港

バイバイ、
また帰ってくるね

進学や就職…自分の将来を考
える際「酒田から都会へ」と考
え、その道を選択する人は少な
くないと思います。都会へのあ
こがれ、自分の可能性を試した
いという思い…人との出会いや
仕事も多い都会で、夢を追いか
けることを否定することはでき
ません。

でも、あなたが夢をかなえら
れる場所は、本当にその場所だ
けですか。

将来を決めるその前に、都会
への定住を決めるその前に、あ
なたが生まれ育ったふるさとに
目を向けてください。酒田にも、
世界に誇れる技術を持つ企業や、
熱い志で夢を追いかける人々が
います。

酒田でも…いえ、ふるさと酒
田だからこそ、かなえられる夢
だってあるはず。

夢のステージは、きつとひと
つじやない。

あなたの「夢」酒田でかなえ
てみませんか。

酒田市広報「私の街さかた」

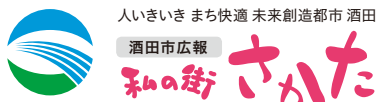
平成28年1月1日号別冊

発行/酒田市

〒998-8540 山形県酒田市本町二丁目2番45号

TEL0234-26-5706 FAX0234-26-3688

E-mail koho@city.sakata.lg.jp



酒田のことが
気になったら

酒田市広報をスマートフォンで読んでみませんか。最新号の発行を自動でお知らせします。

閲覧には、専用アプリ「i 広報紙」のダウンロード(無料)が必要です。「Appstore」「Google Play」で「i 広報紙」と検索するか、右記QRからアクセス!



[iOS]



[AndroidOS]

スマホ・タブレットで 特別映像が見られ!

マークのついた写真に無料のアプリを起動した端末をかざすと再生されます!

専用アプリのダウンロード(無料)はこちら!

「AppStore」または「Google Play」で「cococar」と検索。もしくは、右記QRからアクセスしてバンドのマークの「cococar」をダウンロード、インストールしてください。



cococar



[iOS]



[AndroidOS]